

# まつかぜ

## 1. 2018 年度役員よりご挨拶

年度末を迎え、早いもので 2018 年度の役員任期もあと僅かとなりました。今号では、今年度役員の方のご挨拶を紹介いたします。

### 感謝・感謝の 2018 年を終えて

会長 茂木 信男

まずは、2018 年の自治会役員・班長さんご苦労さまでした。

自治会のい・ろ・はも知らずに引き受けて一年を振り返ると、松風台の皆さんの底力にびっくりしました。夏祭りや「白いタオル運動」でも皆さんの協力体制と決まったことをやる気持ち、でも口は出す。明快であること。それは祭りを盛り上げ、明日の松風台のために創りあげた「松風台音頭」を歌い、踊ったことでもわかります。

他人事にせず、お互いさまの気持ちで、これからは子育て世代から高齢者までの世代間の交流を一層深め、「ここはふるさと松風台」を継承していきましょう。



### 過ぎ去りつつある 1 年間

副会長 I 橋本 壽与

アッと云う間に過ぎ去りつつある 1 年を振り返ると、主に 3 つの出来ごとが思い出されます。

**1.自治会員全員参加の事業はほぼ達成** 年度初めに立案し自治会員に約束した事業計画の第 1 に掲げた『緑豊かな住みよいふるさと松風台の継承』を振り返ると、夏祭り、各種体育大会、防災訓練、芋煮会、餅つき大会などほぼ全ての恒例行事が予定通り無事に、かつ安全に実施され会員相互の親睦やつながりが年々強固なものになってきたと思われまます。これは各行事を主催された自治会内諸団体との連携のためのものであり、今後ともこれからの継承に必要不可欠な行事でしょう。

**2.様々な特技、知識、経験ある方々との交流** 今年度 40 名の役員・班長はたまたまの輪番で一緒に活動しましたが、各分野で様々な職業などを体験された方々の集まりであり当然のことながら異なる意見や、幅広い年齢層の考え方で物事がうまくまとまるのかなと心配しましたが、議論を積み重ねれば最後は何事も全員が納得できる方向に固まることが十分に体験できました。

**3.意思疎通は様々な方法で** 昔の同じ職場仲間でのやりとりなら単語 1 つで容易に意思疎通が可能でしたが、つい気軽に使った言葉が意味不明や、うかつと思われ、異なる経歴者集団であることを失念したことが幾度かあり反省させられました。意思疎通のためにはその場に応じて対話や文書など色々な情報伝達方法を用いると効果的であることも実践的に学ばせてもらいました。

これからの松風台は超高齢化と云われ続けていますが、第 2・第 3 世代の頼もしい方々が各方面で活躍されている姿を見かけましたので、ふるさと松風台は脈々と引き継がれてゆくことと思われまます。様々な協力を頂いた自治会員の方々に感謝して、最初で最後の 1 年間の任務を終えたいと思います。



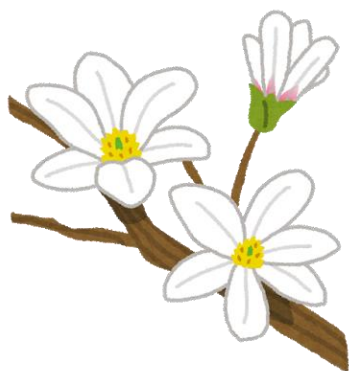
初めて自治会関係に携わり、諸々の案件を会議等で重ねる中で結論を見出す手法に違和感を感じませんでしたが、単年度の役員が成しえる役割の限界を並行して感じ戸惑いの日々も数多く感じたことは否めません。「自治会とは？」おぼろげながら中味が把握できたのは夏祭りが終わり秋口に入った頃でしょう、慣例の年中行事の大半を終え、一段落した頃から本格的な事案の検討に入り結論を出すには時間、論議内容等、充分とは？。

高齢化が進んでいる昨今、新たな組み立て（組織機能、会議体系等）を検討し変化する時代に合わせた自治会運営には、より有機的な活動が不可欠でしょう。過ぎてみればあっという間の一年、今は環境に恵まれたこの街を大切に、という気持ちです。



## 1年をやり終えて

事務局長 立花 静一



事務局長として、何も分からないまま仕事をさせて頂きました。実際の仕事が全然見えないままに昨年のデータを見ながら同じようにやってきたつもりです。ただいっぱい抜けていることが多かったのではないかと反省しております。

何とかこなせたのも、役員の皆さん、班長さんの皆さん、自治会員の皆様方のご理解、ご協力があったからこそ出来たと思っています。1年間大変お世話になりました。有り難うございました。

今後とも新役員、班長さんへのご協力をお願いいたします。



## 達成感と充実感

総務書記 石田 厚子

東京でのフルタイムの仕事に加え、一人暮らしで支援してくれる家族もなく、果たして自治会の仕事ができるだろうかと不安を感じていましたが、パソコンとインターネットさえあれば私でも貢献できることはあるはずと総務書記になりました。一方で、私でもできる仕事量にしなれば、今後の自治会は成り立たないだろうとも思っていました。皆様のご理解とご支援で、役目を果たすことができました。平日に自治会の仕事ができないので、週末の行事はできる限り参加しました。夏祭りを始めとする各種の行事は天候に恵まれ、終わってみれば達成感と充実感が残りました。

高齢化の進むこれからの自治会で望むことは、活動の仕事量をできるだけ削減し、若い層の会員が積極的に参加できるようにすることです。配布・回覧を極力減らすこと、キャッシュレス化など挑戦することは沢山あります。



## 多くの方に支えられて

会計Ⅰ 杉江 三知代

先日、新班長の顔合わせ会があり、一年前にちょっぴり背中を押されて会計をお引き受けしたんだと昨日のこの様に思い出しました。多くの皆さまに助けを頂きながら、自身を叱咤激励しながらのアツという間の一年でした。初めて尽くしの行事の数々、前年度の役員に何度も問い合わせたり、準備不足で自治会員の皆さまにご迷惑をおかけしました。

多くの方々のお世話になって、高齢化して行く（私も共に）松風台で生活していく上で互いに声をかけ合える関係づくりを自分から少しずつ築いていくことと気づかされました。今回の役員をお引き受けしたことがそのきっかけとなり感謝いたします。有難うございました。



## 振り返って

会計Ⅱ 鳥屋 直樹



昨年は、班長として、また、役員として色々な行事へ関わり忙しくも楽しい一年でした。特に小生が一番深く関わりました夏祭りについては、関係諸団体をはじめ役員・班長協力のもと無事に終わることが出来ました。この場を借りてお礼申し上げます。と同時に、運営の立場から見ると様々な問題や課題があることも分かりました。

今年、平成という一つの時代が終わろうとしています。ここ松風台も様々な環境の変化を迎えております。続けていくもの・変えていくべきもの、時代と環境に合わせた取り組みが必要と考えます。これからの松風台を考えた自治会の運営とは？を課題とし、次年度への申し送りとさせていただきます。残り任期もあと僅かですが、精一杯努めたいと思います。ありがとうございました。



## 監事終期を迎えて

監事 清水 武正

期初班長会で予期せぬ監事を拝命しました。自治会は先年法人化監事を新設、会計監査に加え役員の業務執行監査が加わりました。拾数年前私の会長拝命時に較べ組織が確立、役員業務も明確化されており毎年の役員交代もスムーズに行える様になっております。

松風台半世記の歴史は諸先輩の御努力により美しい環境の下快適な住みよい「街」作りに成功、周囲から注目される状況を作る事が出来ました。一方入居第一世代の少子高齢化が進み超高齢者特に伴侶に先立たれ御一人住いの方が増えている事です。自治会最大の課題です。皆さんシルバーパワーを結集し安心して余生を託せる松風台創りに挑戦しようではありませんか。

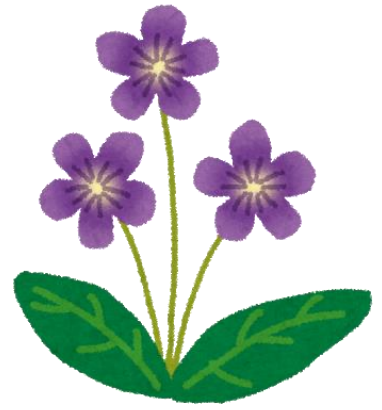


## 1年を終えて

文化広報部長 渡邊 麻美

文化広報部長への就任が決まったのは、松風台に引っ越してきて半年経たない頃でした。

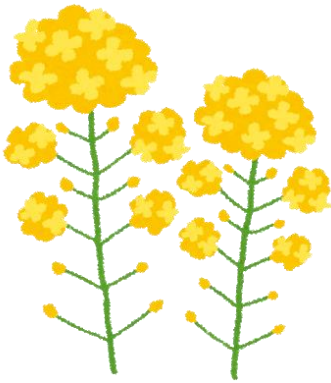
今まで、自治会というものに関与したことがなく、自治会って何をするの？班長・役員の役割ってなに？というところからのスタートでした。また、会社の人事異動も同時期に重なり毎日がバタバタと過ぎていく中で、1年間やっていけるのか不安でいっぱいでした。しかし、副部長、事務局長はじめ、他の役員の皆さん、部員の皆さんに本当にたくさん助けていただき、ご迷惑をかけながらも、何とか1年を終えられることとなりました。文化広報部長という役割を通して、私が知ったことは、この土地の「人の温かさ」です。1年間、本当にありがとうございました。



## 一年を振り返って

会館運営部長 岡野 美知子

この年令で、会館運営の部長だなんて、責任が重すぎ不安でしたが、「大丈夫だよ、自分に出来ることをやれば、あとはみんな協力して助けるから」と会長さん。私はパソコンが出来ません。「大丈夫だよ。パソコンを使うことがあれば私がやってあげるから」と事務局長さん。大変お世話になりました。ラジカセが壊れて使えなくなった時、買って来てくださった会計さん。カラオケのマイクが壊れた時には「一緒に電器屋さんに行ってあげるよ」と言ってくくださった副会長さん。夏まつりや何か行事があるたびに、いつも「頑張ったね」と親切な言葉で励ましてくださった社協の方。ホースリールのジョイントが失くなった時にはユニディまで一緒に買いに行ってくくださった花壇の会の方。本当にありがとうございました。



なによりも右も左もわからない私を支えてくださった部員皆さんの協力があってこそです。感謝しています。

自治会の活動を通していろいろな出会いがありました。親切は励みのある思いやり深い言葉によっても示されることをこの一年間本当に感じることが出来ました。皆さん本当にありがとうございました。

## 回顧

防犯交通部長 名取 克也

松風台に住んで40数年 平成年度最後となる本年、第4回目の班長当番になり2度目の防犯交通部長を担当する事になりました。思い出しますと最初の防犯交通部の最大活動は鶴が台の木柵撤去を市議会に請願した事です。以後自治会活動によりバス路線は松風台まで開通し、現代はみずき循環路線と延長されました。本年度の防犯交通部の活動は、6月に香川駅周辺にて無灯火自転車撲滅街頭キャンペーンに参加しました。香川防犯ボランティア第26隊として香川駅のさくらハウスを拠点とし防犯ボランティア活動をしています。松風台の夏祭り行事では交通整理や子供神輿の運行の先導に協力しました。

松風台も高齢化が市内でもトップクラスとのこと、防犯交通部員全員が若い人とも共生できる高齢者になれること、ボケ老人と後ろ指刺されないよう、自治会員として責務に邁進して、住み良い松風台、わが故郷松風台と誇れる終の住処かと皆が想える地にしたいと思います。最後となりましたが、自治会役員各位、並びに防犯交通部員全員の皆様に御尽力を頂きました事、感謝しております。

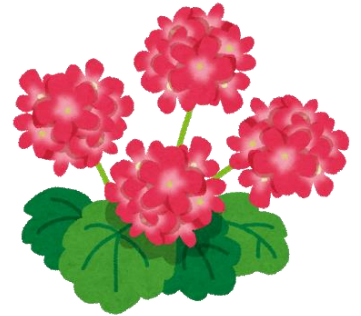


## 一年を振り返って

体育部長 塚田 桂子

松風台に引っ越してきて2回目の班長。前は、体を動かすのが大好きなので体育部を立候補して副部長になり、任期を終えた後も、香川体育振興会の事務局を数年やらせていただきました。他地区の方々の顔見知りも増え、とても楽しく活動させていただき、多くのことを学びました。今回は立候補とはいきませんでしたでしたが、終わってみれば、素敵なメンバーに恵まれ、とても充実した時間となりました。また皆様のご協力のお陰で、体育大会では2位となるほど参加者が一致団結力を発揮しました。

地域のイベントはその全てがボランティアによって行われています。誰かが動かないとイベント開催もなければ楽しい思い出も残りません。そして、どうせやるなら楽しく!!がいいですね。松風台を、年代の枠を超えた「仲間」として捉え、個々の思考の枠も柔軟な自治会で在って欲しいなと願います。1年間どうもありがとうございました。



## 一年をふり返って

環境部長 山西 秀樹

2018年度の「環境部」を受け継いで、最初に行ったことは市役所、シルバーセンター、環境事業センターともう一度話し合い、業務内容の単純化と簡素化を図って「部長」としての仕事を極力減らしたことです。そして部員に大きな負担を強いることもなく、どの年代にもかわらず、自治会部員のメンバーとして活躍できるように業務内容が整理できたとも思っています。実際に、夏祭りが大きなイベントでしたが、それ以外は日常業務のみと努めましたので、今後どの班長が環境部に所属されても負担なく務めることができると思います。



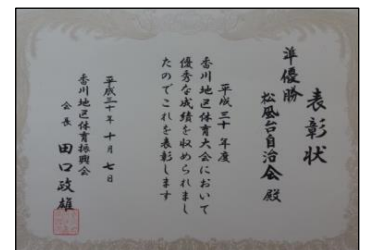
今後の課題としましては、環境部ですから「ゴミ」の問題なのですが、これは「戸別回収」を茅ヶ崎市が実行しないかぎり、ゴミの誤出し、外からの搬入等の問題は永遠に解決しません。その原因は、モラルの問題だけでなく、人々の生活の多様性や高齢・孤立といった社会的背景が絡んできます。公園に設置した監視カメラには多くのご高齢の方が犬を散歩させている姿が映されていました。犬のフンは課題でしたが、啓蒙・注意喚起だけ解決することではないと複雑な思いをしました。これは環境部長に就任しなかったら分からなかったことだと思います。この思いとともに松風台の本当に解決しなければいけない課題を次の環境部長に引き継いでもらいたいと思います。



夏祭りでは天候にも恵まれ盛況の中「松風台音頭」が披露されました



第50回香川地区体育大会では見事準優勝でした



## 2. 新成人、転入・転出会員、訃報

ホームページでは、個人情報保護の観点から

新成人・入居・転居・訃報

の掲載を省略しています。

### 3. 松風台自治会ホームページについて

自治会のホームページは「松風台自治会」で検索できます。

回覧物をはじめ、自治会や関連団体の情報、活動内容をご覧いただけます。地域の行事やイベント等も紹介されており、季節に合わせた写真もお楽しみいただけます。また、各種時刻表や市内の生活情報等へのリンク集もあり、大変便利です。是非ご活用ください。

「まつかぜ」のバックナンバーは、文化広報部ページ（メニューの[自治会]⇒[役員・専門部]⇒[文化広報部]）で閲覧できます。自治会ホームページではカラーで「まつかぜ」をお楽しみいただけますので、是非ご覧になってみてください。



松風台自治会

検索



#### 編集後記

おかげさまで、無事「まつかぜ」(第45号)を発行することができました。ご執筆頂きました皆様に心より感謝申し上げます。一年間の活動を通して、たくさんの方に多大なるご協力を賜りました。部員一同、厚く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

【文化広報部】 渡邊・折田・内藤・稲井